

桜の開花が待ち遠しい3月のある日、銀座通りのショーウィンドーに「桜の花に蜜をあつめに行く蜜蜂」が登場し、多くの人の目を引いた。海外からの旅行者らしき一行がスマートフォンを取り出して記念撮影し、多くの人が一瞬立ち止まって凝視する。ウィンドーの右下には銀座ミツバチプロジェクトのロゴマークと「銀座英国屋は銀座ミツバチプロジェクトを応援しています。」と書かれていた。

英国屋は、昭和15年日本橋丸善裏にて開業し、昭和27年銀座通りに銀座英国屋を出店した。オーダーメイドスーツを中心に扱いきれぬが名前を知っている銀座の老舗だ。「蜂蜜を使うホテルやレストランならいざ知らず、オーダーメイドスーツの英国屋がどうしてミツバチプロジェクトを応援するの?」と多くの人が疑問に思ったはずだ。そこが銀座の面白いところで、老舗の皆さんは常にみんなで銀座の価値を上げ、一人勝ちではなく街全体を良くしようと考えている。そして英国屋は銀座ミツバチプロジェクトの協賛企業に名を連ね、単箱のオーダーにもなっている。また社員も春から夏の蜂蜜収穫には応援に来る。街のなかで顔の見える関係が出来ることが何よりの励みだ。

プロジェクト協賛企業をいくつか紹介すると、例えば高級化粧品を扱うアルビオン。アルビオン化粧品はデパートの化粧品売り場でお馴染みだが本日も銀座

ミツバチ目線で緑の街を④



街のみんなに支えられて 桜の開花と共に活動開始

NPO法人銀座ミツバチプロジェクト 最高顧問 高安和夫

事業紹介

NPO法人銀座ミツバチプロジェクトは、2006年3月から銀座のビルの屋上でミツバチ飼育を開始。ホテル、レストラン、百貨店など銀座の老舗と連携したハチミツ商品づくりや屋上緑化、地域の生産者との交流事業を通して街の活性化に貢献。平成22年6月環境大臣表彰。平成24年4月農林水産大臣より「食と地位の『絆』づくり」選定を受ける。

1丁目に
ある。巢
箱のオ
ーナー
以外で
も、蜂蜜
収穫やプ
ロジェク
トで管理
している

屋上農園作業にも駆けつけてくれる。営業時間なのに社員がスーツを脱いで、汗を拭きながら草取りする姿には頭がさがる。さらに銀座ハチミツを使った化粧水や蜜蝋ハンドクリームも考案し、協賛金だけでなく人や知恵も出して応援してくれるのが有難い。

BARやクラブ、飲食店が加盟する一般社団法人銀座社交料飲協会(GSK)の加盟店では、お客様に銀座ハチミツカクテルやハイボールなどのドリンクを出しながら銀座ミツバチプロジェクトを紹介してくれる。プロジェクトを進める地域との交流では、福島や長野へのツアーに参加しプロの視点で商品づくりや地域活性化のアドバイス。銀座で開催する交流イベント(フームエイド銀座)には世界チャンピオンに輝いたバーテンダーや着物姿のクラブママも参加する。地域

の皆さんは銀座のママや一流バーテンダーが来るだけでテンションが上がる。さらに福島支援ではモモやりんごなどの

福島の果樹を使ったフルーツカクテルを加盟店で提供し福島復興にも一役買ってくれた。

そのほかショッピングビルのマロニエゲートでは屋上を養蜂場に貸してくれて、毎年銀座ハチミツフェアを開催する。松屋銀座地下1階では新蜜が収穫できると各店舗が競うように銀座ハチミツスイーツが並び、はちみつ専門店ラベージュでは「銀座ハチミツ」を販売する。沢山の皆さんが「銀座ハチミツ商品」を目当てに足を運んでくれることが何よりうれしい。皆さんに支えられ、愛されるプロジェクトを目指して今年で14年目になる活動が桜の開花と共にじまった。



銀座英国屋のショーウィンドーには人目を惹く「ミツバチ」が登場